



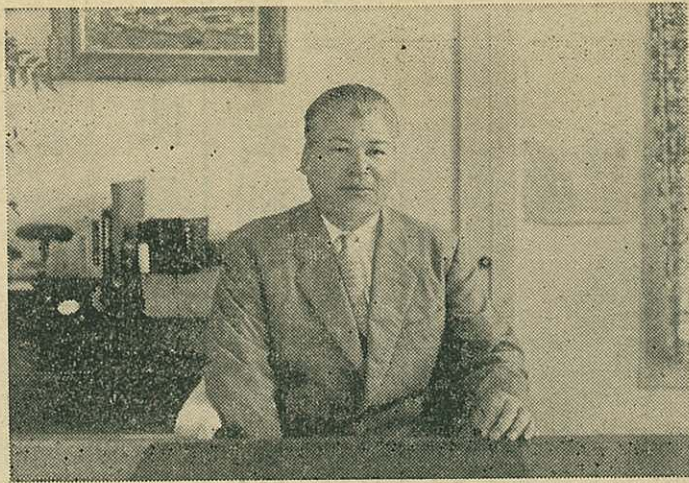
一部五円

発行所 伊万里市役所
編集人 中山春夫
発行所 伊万里市大坪町2869
TEL 710

印刷所 前田印刷所
TEL 114甲

年頭の御挨拶

市長 橋口四郎



(写真は市長室における橋口市長)

市民のける無投票再選であります。市民の方々の絶大な御信頼により何物にも替え難い至高の榮譽を蒙りました。私終生の感激であり、附託に堪うべき責務の重大さを痛感し、大げさな申すことではあります。市民の命を賭して推進すべきだと存じてお第であります。而して既に新聞紙上等で御承知かとも存じますが、市民多数の方の長期に亘る御協力を得ま

計画の策定を完了致しました。これは伊万里市政推進の羅針盤とも申すべきものでございまして、市の繁栄と市民福祉の増大を目標と

金なんか残つてこない。情もはつきりと見透しをつけ、次第であります。併し乍らこのような事情の中、一応十年間の計画を樹立し、平常時における最大の限の自己の力を自覚し得たて、も病氣や怪我という不時の出費が起るし、子供の成長に伴い大学に進学して急にする財政的限度を市当局も市議会も、市民の方々に知りやすく、更にそのために犠牲となるべき政策の範囲と程度を考究見当するに、私は市の持つ力と姿を市民の前に判りやすく提出し、より多数の市民の方々の批判と理解を経て、積極的な御協力を得ることのできることを期待し、この健全市政の進め方がより歩調を以て進め得ることを告げ得る喜びを感じてい

と共に、重点移行によつて生ずる経済上の重心動揺の欠陥を調節することに役立ち、必らず市の財政を健全より護り発展への重点的努力を成功に導くものであることを信じます。言葉をかえて申し上げますと、基本となり自分の力の内容と限界を示す建設計画が存在するが故に、重点的に移行し得る財政的限度を市当局も市議会も、市民の方々に知りやすく、更にそのために犠牲となるべき政策の範囲と程度を考究見当するに、私は市の持つ力と姿を市民の前に判りやすく提出し、より多数の市民の方々の批判と理解を経て、積極的な御協力を得ることのできることを期待し、この健全市政の進め方がより歩調を以て進め得ることを告げ得る喜びを感じてい

最後に、市民の方々が本年もまた御健康であられることを祈念すると共に、市民諸賢には願くば市政の上更に御心を寄せ下さり、進んで下さるよう懇請し、年頭の御挨拶と致します。

伊万里市建設の基礎工事ともいふべき年であります。橋口市長は市民の附託をうけて再選され、市政の財政、市の実情に副う行政の合理化、能率化を期して新市建設計画を樹立し、以て自治運営の近代化と行政水準の向上を企画されたことは、伊万里市将来の発展に反映するものと、大いに期待をよせている次第であります。

年頭に際して

市議会議長 武藤庄三郎



輝やかなし昭和三十四年の新春を迎えるに当り、伊万里市議会を代表し、市民各位に心から新年の御挨拶を申し上げます。思えば昭和三十三年は伊

成人の日は成年に達した。行われることになつて、このことを祝福し激励する国民。なお市では記念の鏡を贈るの慶びの日であるが、本年つて祝福、又町によつては度市内の該当者は一、二九成年証書を渡し、公民として三名で、各町ではそれぞれ門出を祝うことになつて、公民館が主体となり、心尽くしている。

一月十五日は成人の日

謹んで年頭の御祝詞申し上げます

- 伊万里市役所
 - 市長 橋口 四郎
 - 助役 児島 清彦
 - 収入役 大川内 善次
 - 職員 一同
- 伊万里市議会
 - 議長 武藤 庄三郎
 - 議員 一同
- 伊万里市教育委員会
 - 委員長 松尾 加助
 - 教育長 山崎 重雄
 - 職員 一同
- 監査委員 永石 八郎
- 同 西山 実

特に伊万里湾開発と併行して、工場誘致は本市の重要課題として是非とも実現を見たいことでもあります。この間私共は地方自治の健全な発達こそ、市政の基本であるとの信条の下に、その育成向上のため献身努力して参つたものであります。ひるがえつて今年には選挙に御心を寄せ下さると共に、御協力と御声援をお願いいたします。

義の理念であり、相協力しを祈り私の挨拶と致します

公明選挙を期待して 栄えある新年を迎う

市選挙管理委員会 委員長 太田尾 隆造



(写真は消防出初式風景)

新入学児童の健康診断実施について 市教育委員会

念を以つて、選挙こそお互いの生活に繋がつて国民市民の幸不幸を招来する、実に重要な行事であることとし、かり自覚し、何者の誘惑にも陥らずに買収供応の行為こそ汚職政治の根源を培い、或は金権政治に墮するところの最も不正なるものでありますから、もしも買収供応等を敢て行つた者があれば、これを厳しく罰せしめ、これを公明選挙、明朗政治の敵として絶対に排撃し、斥すべきであります。尚選挙運動は立候補後でなければ行つては出来ないのであります。しかし国会における運動は期間の如何を

今月の納税(市民税第四期分).....納期限内に完納願います

今年には選挙の年

民主政治研究大会開催

一月卅一日 大坪小学校で

三月には市議会議員、四月には知事・県議員、更に六月には参議院議員と三十四年は選挙の年といわれている。目覚ましい文化向上の一面では政治の危機が叫ばれている。しかし日本再建の目標はあくまで民主主義の確立にあり、その基盤は主権在民の自覚にある。

即ち政治が自分達の生活に直結し、お互いの幸福は自分達の責任によつてなされることを自覚することが先決問題といえる。以上のようなわけで伊万里市公明選挙推進協議会では、一月三十一日(土)大坪小学校に於て、各部落代表約五〇〇名が集まり「民主政治

国有林

四六ヘクタールを買受け

さる十二月の定例市議会で大川町立川、同駒鳴及び南波多町大川原の三ヶ所にある合計四六ヘクタール余の国有林の買受けをうける売買契約が議決された。同地には杉や檜、松などの既伐採期に達した立木が約一万石あり、価額は八四〇万円、昭和三十九年

から十一年間に返済されることになっている。これは「新市町村建設促進法」によつて、新市の基本財産造成のため買下げられたもので、手入れ如何では将来新市の発展、市民福祉の増進に大きな役割を果すことになる。

使つて便利

買つて有利なメートル法

いよは皆メートル法によらねばなりませんので、商店街でも既に殆んどが切替えられています。不馴れだからといって使わずにいると、通用しないばかりか何時までたつても慣れず、自分自身に困ることにあります。

一回でも多くメートル法を使つて早く慣れるように心に掛けてみましょう。早く馴れる税決はこれまでの単位を換算しておぼえるより、古い単位はなかつたものとして、メートル法だけですべてを考へる習慣を早くつけることが最も大切と思われまふ。次に正月以後はメートル系以外の計量器は販売できませんし、勿論製造も禁止されています。



足袋のサイズ

七文	一七センチ
八、五	一九
九、五	二〇
一〇	二二
一〇、五	二三
一一	二四
	二五
	二六

体育の大祭典

新春を飾る一大行事

本年度市の一大行事として、まことに意義深いものがある。競技種目は先ず陸上を筆頭に、野球、剣道、市民体育祭、ソフトボール、庭球、排球、五月五日華、卓球、相撲、柔道、弓道等あらゆる競技が予定されており、市民は誰でもその好みと体力に応じて気軽に参加できることになっている。各町対抗の団体競技は特に全市民の血を沸かすものと予想され、全市をあげて「民族の祭典」ならぬ豪華けんらんたる「市民の祭典」がくりひろげられるわけである。なお実施については主として体育指導委員会が当り、各町公民館をはじめ会社、各種機関、学校等文字どおり全市をあげて協力されることになっている。

伊酪ホモ牛乳発売

十四日創業式を挙行

農業経営多角化の先陣となり、千頭導入を目指して発足した伊万里地方酪農業協同組合(組合長中島秀一氏)では、さる十二月十四日午前十時から柳井町森永工場に於て創業式を挙行、工業に於て創業式を挙行、と銘打って販売を開始した。乳牛の導入も着々進んでおり今後の発展が期待されている。



(写真右は木の香も新しい酪農工場の支関)(写真下は滑のボリソング)

代理届出には委任状が必要

印鑑条例の一部改正

印鑑の重要なことは既に皆様御承知のとおりであり、今日のようになつてまいり生活が複雑になつてまいりますと、印鑑の不正使用即ち不正な印鑑証明書による違法行為が各地に発生し、いろいろの問題を起しがちであります。わが伊万里市では幸いにまだかかる悪質な事例はありませんが、被害を未然に防ぎ住民の権利をより一層保護するため、この度印鑑条例の一部が次のとおり改正されました。御厄介な点もあるかと思ひますが何卒御協力方お願い致します。

保育児童の入園について

市福祉事務所

現在入園している園児が小学校入学によつて、市内各保育園の収容定員に余裕を生じますので、真に入所のある児童を来る四月から新しく収容したいと存じます。次の事項承知の上御申込み願ひます。

- 申込受付は一月中旬頃から行つて予定です。
- 申込用紙は各保育園に準備してあります。

政府売渡米は一九%の好成绩

政府買入指示数量に比し一九%の好成绩で、なお各町の出荷状況は次の通りである。

伊万里	一〇六、八%
大坪	一一六、五%
大川内	一二四、三%
黒川	一二四、四%
波多津	一〇七、三%
南波多	一一三、〇%
大川	一一四、二%
松浦	一一九、六%

賑つた農民祭

昭和三十三年度農民祭はさる十二月七日黒川町をばじめとして十七日まで各町毎に催されたが、今年は一歩干魃の被害を除いては近年稀な豊作に恵まれ、各町とも盛大であった。

各種共進会の入賞者次の通り

●水稲早期栽培多収増共進会

一位	大川町 北野 強
二位	南波多町前田 徳松

柑橘品評会出品並入賞点数

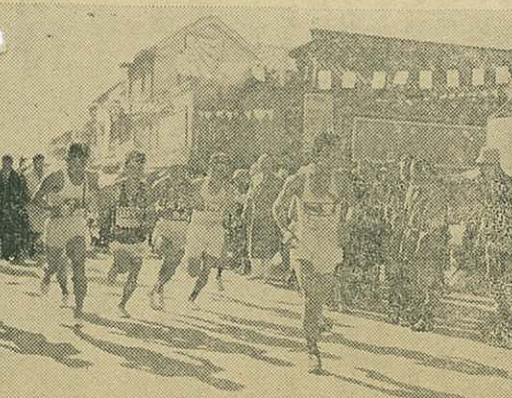
町名	出品点数	特等	一等	二等	三等	計	参加賞
大川	三六	一	一	三	四	八	二〇
山代	三五	一	一	三	六	一〇	二五
波多津	二二	一	一	三	四	七	一五
南波多	二〇	一	一	三	五	七	一三
二里	一〇	一	一	三	三	七	一三
東山代	一〇	一	一	三	三	七	一三
大川内	九	一	一	三	三	七	一三
黒川	九	一	一	三	三	七	一三
大坪	九	一	一	三	三	七	一三
伊万里	八	一	一	三	三	七	一三
合計	一六八	二	二	五	二五	三六	一一二

「筑肥線を守る会」結成

市に対策本部設置

筑肥線の管理所方式による経営案が伝えられるや、沿線町民は一斉に奮起し早速「筑肥線を守る会」を結成、十日には市役所で沿線関係市町村の合同協議会を開催、十六日には市民大会を開くなど、今や全市を挙げて反対の烽火をあげることにした。

地方文化の発展を阻害するは勿論、開発の事情からも先祖に申訳なく尚公共企業の性格にもとり、今回の措置は甚だ遺憾であるといふにある。



(写真は各町対抗マラソンのスタート)